

大規模複合施設「HANEDA INNOVATION CITY®」

グランドオープン1周年記念イベント

「あわい - awai 2024 -」詳細決定

イベント期間：2024年11月1日(金)～3日(日)

羽田みらい開発株式会社（9社が出資する事業会社、本社：東京都大田区、代表取締役社長：山口皓章）は大田区と官民連携で開発を進める羽田空港隣接の大規模複合施設「HANEDA INNOVATION CITY」（略称：HICity® [エイチ・アイ・シティ]以下、HICity）にて、2024年11月1日(金)から3日(日)の3日間にわたり開催する、グランドオープン1周年記念イベント「あわい - awai 2024 -」の詳細が決定いたしましたので、お知らせいたします。

「先端」と「文化」の境界を越えた交流拠点として、「思いがけない出会い」を提供するHICityならではの新たな体験や出会いを提供し、この街を訪れる人々の日常におけるイノベーションのきっかけに繋がるイベントを目指します。



「あわい - awai 2024 -」では、「みらいにであう」、「ぶんかにであう」、「くらしにであう」の3つのカテゴリーの様々な体験を提供するコンテンツを展開いたします。

■ コンセプト — 「あわい」とは —

昨年秋にグランドオープンしたHICityは、「この街を訪れるすべての人に、イノベーションを。」をコンセプトに様々な取り組みを進めています。間（あわい）とは「合う」を語源とし、異なる領域が重なる部分を意味する日本の古語です。本イベントで実施する様々なジャンルの体験がこの街で重なり、訪れる人々にとって、“思いがけない出会い”となり、そこから日常におけるイノベーションが生まれ、笑顔が生まれることを願っています。

■開催概要

開催期間：2024年11月1日（金）～3日（日）
時間：11月1日（金）10:00～17:00、11月2日（土）～3日（日）10:00～18:00
※コンテンツにより異なります。 ※コンテンツの詳細は変更となることがあります。
※雨天/荒天の場合、一部のコンテンツは中止となることがあります。

開催場所：HICity およびエリア周辺
入場料：無料 ※一部有料コンテンツあり
特設サイト：<https://hic-awai.com/>
主催：羽田みらい開発株式会社
企画：鹿島建設株式会社
後援：大田区

1. みらい にであう

「先端」をテーマに、様々なパートナーと取り組みを進める、この”まち”ならではの最先端テクノロジーが集結します。見る、聞く、体験することを通じて、未来の日常に触れていただきます。

HANEDA EXPO 2024 ミライの空港展示

① 事業展示・カンファレンス

開催日時：10月31日（木）、11月1日（金）、10:00～18:00
会場：コンgresクエア羽田（ZONE J / 1階）

② 「こども未来ピッチ」

開催日時：11月2日（土）、13:30～15:00
会場：terminal.0 HANEDA（ZONE C / 2階）



「HANEDA EXPO 2024」では未来の空港展示をテーマに掲げ、お客さまが安全かつ快適に過ごせる空港・航空業界、そして施設運營業界に焦点を当てた先端技術の展示会を開催します。業界を支えるテクノロジー企業や有識者を一堂に招き、事例や課題についての情報交換を展示・カンファレンス・キーノート・ネットワーキングなどのコンテンツを通して実施し、空港・航空・施設運營業界における先端技術展開の促進及び参画企業、来場企業間の交流による新規事業創出の機会を狙います。「こども未来ピッチ」では、全国の小中学生から、未来の空港のアイデアを事前に募集し、選ばれた5作品について、terminal.0 HANEDA 施設内にて発表していただきます。

▶無料入場チケット：<https://hanedaexpo2024.peatix.com>

AR 三兄弟と年賀状をつくろう



開催日時：11月3日（日）13:00～14:30
会場：DEJIMA（ZONE E / 2階）
参加費：無料
定員：15名程度

オリジナルAR年賀状をAR三兄弟と一緒に作って、作品をお持ち帰りいただきます。ARを使って素材をつくる最先端の技術を学び、年賀状という日本ならではのクラシカルな文化と融合させ、作る人にとっても受け取る人にとっても、新しい体験を提供します。



AR 三兄弟

長男：川田十夢、次男：高木伸二、三男：オガサワラユウによる、いまだかつてない開発ユニット。2009年から、とくにAR（拡張現実）に関するネタ（俗にいう作品のこと）を連続的に発表。芸能から芸術、空間設計から学研の科学まで。その拡張範囲は羽田イノベーションシティのように広大である。



レベル4*の自動運転バス試乗体験

2024年6月、民間企業主体の事業において国内初となる、自動運転レベル4での運行許可を取得した、自動運転バスに乗りし、HICity内を巡回する無料試乗体験が可能です。

*特定の条件下で完全自動運転が可能

開催日時：11月1日（金）～3日（日）

運行情報：https://haneda-innovation-city.com/bus_schedule/



PiO PARK Business DAY/PiO PARK X 2024

11月1日（金）は実証実験関連イベントや、モビリティに関するセミナー、交流会を開催。2日（土）・3日（日）はHANEDA×PiOの入居企業等が創造する「未来」をテーマに、様々な展示やワークショップを開催します。

開催日時：11月1日（金）午後、11月2～3日（土・日）10:00-17:00

詳細URL：<https://piopark.net/info/detail/289/>

2. ぶんか にであう

HICityのある大田区・羽田の個性に着目し、日本の代表的な文化や最先端の表現など、この”まち”ならではの誰もが自由に楽しめる文化体験を提供します。

we+ OTA CURIO-CITY #2 WONDER POWDER in OTA



— 粉末の美しさから、大田区の魅力を体感する。 —

コンテンポラリーデザインスタジオ we+が島津製作所とともに手がけた、粉末の可能性を探究するリサーチプロジェクト「WONDER POWDER」のスピノフ企画です。

「ものづくりのまち」を支える約3,500の工場、日本一の取扱規模の花き・青果部門を擁する大田市場、区民の憩いの場として親しまれる多摩川。大田区を象徴するさまざまな場所から、多彩な素材をピックアップし粉末化。それらのふるまいの美しさを通して、大田区の奥深さや面白さを表現します。

※本展覧会は、we+が大田区の魅力をさまざまな視点で捉え、表現するリサーチプロジェクト「OTA CURIO-CITY」の一環として開催されます。

開催日時：2024年11月1日（金）10:00～17:00、11月2日（土）～3日（日）10:00～18:00
会場：ZONE B / 2階

<ギャラリートour + トークセッション> 『WONDER POWDER がみせる、大田区の新しい景色』

we+のメンバーとともに巡るギャラリートourに加え、本展のフィールドリサーチにてコーディネーターを務めた「ハタノ製作所」代表の波田野哲二さんと、リサーチで訪れた工場の一つである「シナノ産業」の柳澤翔太さんをお招きして、we+とのクロストークを行います。日ごろ見慣れている素材が粉末となり、まったく違った表情をまとうことで見えた景色とは？展示作品や制作のプロセスを振り返りながら、大田区の奥深さや面白さとこれからを、赤裸々に語り合います。

開催日時：11月2日（土）ギャラリートour 16:30 - 17:00 / トークセッション 17:00 - 18:00
会場：ZONE B / 2階（「WONDER POWDER in OTA」会場内）

入場料：無料 ※ギャラリートour、トークセッションはどちらか一方だけでも参加可能

トークセッション登壇者：ハタノ製作所 波田野 哲二、シナノ産業 柳澤 翔太、we+ 安藤 北斗・青木 陽平

申込URL：<https://wonderpowder-in-ota-talksession01.peatix.com>

we+

リサーチと実験に立脚した独自の制作・表現手法で、新たな視点と価値をかたちにするコンテンポラリーデザインスタジオ。林登志也と安藤北斗により2013年に設立。日々の研究から生まれた自主プロジェクトを国内外で発表しており、そこから得られた知見を生かした、R&Dやインスタレーション等のコミッションワーク、ブランディング、プロダクト開発、空間デザイン、アートディレクションなど、さまざまな企業や組織のプロジェクトを手がける。FRAME Awards、Wallpaper* Design Awards、Dezeen Awards、EDIDA等受賞多数。作品はドイツのVitra Design Museumなどに収蔵されている。



SOUND & CITY

2023年秋のHICity グランドオープンに続き、HICityでの開催が4回目となる「SOUND & CITY」。今回は、鬼才のサクスペイヤー松丸契を迎え、HICity内の複数の音響空間を巡ります。

開催日時：11月2日（土）14:00～18:00

会場：DEJIMA (ZONE E / 2階)、HICity 各所

詳細リンク：<https://sound-and-city-202411.peatix.com>



Photo: Honma Muryo

パノラマティクス 主宰 齋藤精一

パノラマティクス主宰。建築デザインをコロンビア大学建築学科で学び、2006年、株式会社ライゾマティクス（現：株式会社アブストラクトエンジン）を設立。2020年に地域デザイン、観光、DX等を手がけるデザインコレクティブ「パノラマティクス」を結成。2023年よりグッドデザイン賞審査委員長。株式会社アブストラクトエンジン代表取締役。2025年大阪・関西万博 EXPO 共創プログラムディレクター。

<https://panoramatik.com/>



Photo: Kaori Nishida

黒鳥社 コンテンツ・ディレクター 若林恵

黒鳥社/WORKSIGHT コンテンツディレクター。平凡社『月刊太陽』編集部を経て2000年にフリー編集者として独立。以後、雑誌、書籍、展覧会の図録などの編集を多数手がける。音楽ジャーナリストとしても活動。2012年に『WIRED』日本版編集長就任、2017年退任。2018年、黒鳥社設立。著書『さよなら未来』（岩波書店）、責任編集『NEXT GENERATION GOVERNMENT 次世代ガバメント：小さくて大きい政府のつくり方（特装版）』（黒鳥社）、宇野重規氏との共著に『実験の民主主義：トクヴィルの思想からデジタル、ファンダムへ』（中公新書）、畑中章宏氏との共著に『忘れられた日本人』をひらく』（黒鳥社）。

<https://blkswn.tokyo>

松丸契

サクスペイヤー・作曲家。1995年生まれ。バプアニューギニア出身。米音大卒業後2018年より東京を拠点に活動中。石若駿、石橋英子、ジム・オルーク、山本達久、大友良英、岡田拓郎、Dos Monos、浦上想起、betcover!!を始め様々なアーティストやグループで演奏する一方、作曲/即興の可能性を探るソロでの制作やライブ活動も精力的に行っている。2022年秋に最新作『The Moon, Its Recollections Abstracted』をリリース。Apple Vinegar Music Award 2023 大賞受賞。役者として2023年10月公開予定の映画『白鍵と黒鍵の間に』に出演。Forbes Japan 30 Under 30 2023。 <https://www.keimatsumaru.com/>



Photo: Chikashi Suzuki

バイナリ化する幽玄



現代美術家の窪田望氏による、参加型アート作品を展示。本作品は、鈴虫や松虫の音色を楽しむ平安時代から続く貴族の遊びであった「むしきゝ」の風習を、現代的な解釈で再現。来場者のスマートフォンのライトが、特殊なフィルムを通して壁に投影されることで、複雑で美しい色彩の「現代灯火」を生み出します。刻々と変化する不定形のイルミネーション作品となっており、子供から大人まで、訪れる全ての人にお楽しみいただけます。

開催日時：2024年11月1日（金）10:00～17:00、11月2日（土）～3日（日）10:00～18:00

会場：ZONE B / 2階

窪田望

米国NY州生まれ。慶應義塾大学総合政策学部卒業。大学在学中の19歳の時に起業し、現在18年目。東京大学大学院工学系研究技術経営戦略学専攻グローバル消費インテリジェンス寄付講座/松尾研究室（GCI2019Winner）を修了。米国マサチューセッツ工科大学のビジネススクールであるMITスローン経営大学院で「Artificial Intelligence: Implications for Business Strategy」を修了。2019年、2020年には3万7000名の中から日本一のウェブ解析士（Best of the Best）として2年連続で選出され殿堂入り。内閣総理大臣賞受賞。銀座シックス、銀座資生堂パーラーで14回以上個展を開催。フランスルーブル美術館でライブペインティング。NHK、テレビ東京、日経BP、日本経済新聞など出演多数。



宇宙兄弟 × HANEDA INNOVATION CITY 2024



2023年1月時点（既刊42巻）で累計3100万部（電子含む）を超える大ヒット作となった漫画『宇宙兄弟』の特別展を開催します。

弟・ヒビトが2025年に宇宙飛行士になり、月面滞在ミッションに選ばれたところから『宇宙兄弟』のストーリーは始まります。2025年を間近に控える今だからこそ実現できる特別展を、宇宙関連産業を含む日本有数のものづくりのまちである大田区にあり、羽田空港に隣接する、HICityで限定開催。複製原画の展示のほか、大型パネル展など、作品の世界と現実世界がオーバーラップするように、展示会場全体を『宇宙兄弟』の世界で埋め尽くします。

開催日時：11月1日（金）10:00～17:00、11月2日（土）～3日（日）10:00～18:00

会場：HICity Square Café & Bar (ZONE J / 2階)

入場料：無料



※その他、会期中には『宇宙兄弟 × HICity』限定グッズなど、様々な宇宙兄弟グッズの販売を実施します。また、お子様向け体験型ワークショップや、トークイベントなども開催を予定しています。

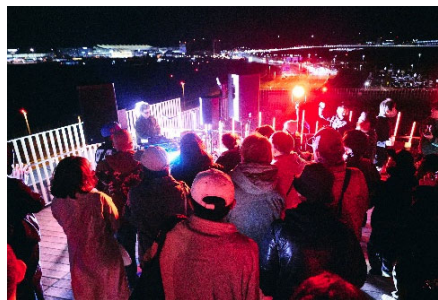


REFRAIN (ルフラン)

城西国際大学大絵ゼミの学生と中古品買取ブランドアなどが連携し、廃棄衣料のリメイクを中心としてオリジナル3D映像・音楽を使用したファッションショーを行います。人々と文化が交差するHICityで、「Refrain (ルフラン) 繰り返し」をテーマに、ファッションが新しく生まれ変わるのと共に、何度も繰り返し行きたくなるような、人々が回り合う場所を表現します。

開催日時：11月2日（土）17:00～
※小雨決行

会場：イノベーションコリドー



足湯 DJ ナイト

子どもから大人まで楽しめる、HICityで大好評の足湯 × 音楽イベントを3日間開催します。空港を見渡せる夜景、広大に広がる空の下、気持ちを盛り上げるDJを展開。特設ブースで時間帯に合わせて様々な曲をミックス。キッズ向けタイムも。足湯に入りながら身も心も癒される空間で、心ゆくまで音楽をお楽しみください。

開催日時：11月1日（金）～3日（日）
※雨天中止

会場：足湯スカイデッキ

参加費：無料
※ドリンク等は有料



星空ツナガルコミュニティ

-琴ライブ-

大好評の音楽イベント「足湯 DJ ナイト」と、東京都神津島村と(株)テレビ朝日が推進する「星空ツナガルコミュニティ」のコラボイベントを開催します。夜空の下、琴奏者 久氏による星空をテーマにした演奏会や望遠鏡を用いた星空観賞会を予定しています。

開催日時：11月3日（日）20:00～
※雨天中止

会場：足湯スカイデッキ
参加費：無料



LAYOVER

アテンションプリーズ！ K.Motoyoshi と RIP SLYME の FUMIYA、そして SU がタッグを組んでやって来る。飛行機を見上げ空港で楽しむ大人のパーティーLAYOVER。お酒と足湯、そして上質な音楽と。ハロウィンナイトはここで決まり！

開催日時：10月31日（木）16:00～21:00

会場：足湯スカイデッキ

参加費：無料

「スウパァト・ウルオオオオ」

by 小金沢健人+ハラサオリ+石川朝日/相川勝/ロバート・ザイデル

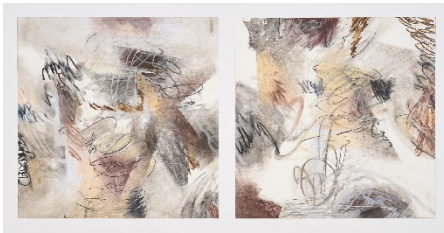
ドイツと日本のアーティストによる、ドローイング・ビデオ・ライブを特別開催。絵画と映像、名画とAI生成、オリジナルとコピーを行き来する鑑賞・上映・観劇・展示をお楽しみいただけます。生成AI元年に汗と涙の人力生成をお届けします。

開催日時：11月16日（土）15:00～18:00

※開催時間は変更となる場合があります。予約不要。

会場：ZONE B/1 階

入場料：無料 ※フード等は有料



「ddds-22」 courtesy KOTARO NUKAGA

小金沢健人

1974年生まれ。大学卒業後ベルリンへ渡り同地で活動、2017年に帰国。映像インスタレーションをはじめとしてドローイング、パフォーマンスなどが混在する作品へと展開。時間の感覚、空間の感覚をさまざまなメディアに移すことで展示空間のみならず、スクリーン上や紙上での『場所』の創出を試みる。チューリッヒのハウス・コンストラクティヴやドイツのランゲンフェルンダー・ウンター・ベルリンのハウス・アム・ヴァルトゼーなど海外での美術館での個展多数。近年のシリーズである「正方形並行生成」は2枚のドローイングを同時生成するパフォーマンス的な作品。ライブで行う「正方形並行生成⇄支離滅裂並行消出」は日本初。来年5月にはベルリンのフンボルトフォーラムでの個展が予定されている。

https://www.instagram.com/takehito_koganezawa/



「Beck」

相川勝

1978年ベルギー共和国生まれ。多摩美術大学在学中より「複製芸術」をテーマに様々な媒体で制作。近年はネットワークや携帯端末の発達によって現れる状況を提示する写真作品を発表している。東京都写真美術館、東京都庭園美術館、森美術館、十和田現代美術館、NTTインターコミュニケーション・センター（ICC）などで作品を発表。今回のパフォーマンスでは、相川の初期作品であるロックやメタル等のアルバムを肉筆とアカペラにより完全コピーする《CDs》をライブに展開する。

https://masaruaiikawa.com/work/cd_all/



「HYSTERESIS」

ロバート・ザイデル

1977年生まれ。ベルリンを拠点に活動し、映画的アプローチ、また科学的かつ技術的なアプローチを通じて、抽象化された美しさの限界を押し広げることに興味をもつ。短編映画、プロジェクション・マッピング、インスタレーション、パブリックアートなど多方面に展開。リール美術館、ロサンゼルス・カウンティ美術館、カールスルーエ・アート・アンド・メディア・センター、台北当代芸術館など、多数の国際映画祭と美術館で上映。今回は新作「hysteresis」を中心に短編作品上映と生成映像を活かしたパフォーマンスを予定。11月は名古屋、京都、大阪でライブツアーを展開する。「hysteresis」など短編集：<https://robertseidel.com/hysteresis/>



ハラサオリ（振付家・ダンサー/1988生まれ）/石川朝日（俳優/1995生まれ）

デザイン思考を用いて振付を実践するハラと、フランスで演劇を研鑽した石川は、2024年からデュオパフォーマンスを展開。独自の身体言語を用いて、コミュニケーションにおける「意味」と「無意味」の境界を共に探究している。

澤隆志（キュレーター・本展企画）

1971年生まれ。2000年から2010年までイメージフォーラム・フェスティバルのディレクターを務める。現在はフリーランスのキュレーター。パリ日本文化会館、あいちトリエンナーレ 2013、東京都庭園美術館、青森県立美術館、長野県立美術館などと協働キュレーション多数。「めぐりあい JAXA」（2017-）、「都市防災ブートキャンプ」（2017-）、「写真+映画=列車」（2018）、「浮夜浮輪」（2018）、「継ぎの時代」（2022-）など企画、運営。

3. くらし にであう

羽田という日本の玄関口に、日本の魅力が集結。日本全国・東京・大田区・羽田の魅力度を再認識するマルシェや街歩きなど、日々の暮らしの中にある多様な魅力を再発見する機会を提供します。

ご当地ほりにし甲子園

開催日時：2024年11月2日（土）～3日（日）
会場：イノベーションコリドー、アーティストビレッジ
特設サイト：<https://koshien.gotouchi-horinishi.jp/>

大人気調味料「アウトドアスパイスほりにし」で地域活性化を推進する「ご当地ほりにし」が羽田に集結します。

ご当地ほりにしレシピ No.1 を決める「ご当地ほりにしレシピコンテスト」では、選ばれし地域が日本全国から集い、地元の自慢の食材とご当地ほりにしを掛け合わせたオリジナルレシピを披露し競います。地域を盛り上げたいと日々奮闘している人々が繰り広げる熱き闘いをぜひご覧ください。ご当地ほりにし物販コーナーでは、本来はその場所に行かないと買えない全国のご当地ほりにしの販売（数量限定）を行います。

※このほかマルシェエリアには、日本全国から11の自治体が出店して地域の特産品や観光PR、特産品の試食、販売などを行います。さらに和歌山の人気アウトドアショップOrangeがほりにしグッズをイベント価格で販売。SNSやテレビで話題の調味料『G 飯の素』もキッチンカーで試食&販売会を実施します。



ライフスタイルマルシェ

大田区や京都をはじめ、全国各地から、産直品や地域の名産・名物など、日本の魅力である、美味・逸品がHICityに集結。下記のほか、約30のブースがHICityメインストリートのイノベーションコリドーに集結します。

開催日時：11月1日（金）～3日（日）※荒天中止
会場：イノベーションコリドー

京都マルシェ：丹後ちりめんのアイテム、竹籠や竹箸づくり体験、西陣織のアップサイクル商品など、伝統と技の詰まったアイテムが並びます。
サステナマルシェ：再生プラスチック、国産木材を使ったサステナブルアイテムをご紹介します。
日本一周マルシェ：全国各地の美味しさが大集合します。



日本橋～羽田のスペシャルクルージング

日本橋の船着き場から羽田空港（天空橋）へのスペシャルなクルージングが実現！建物や町の歴史の解説を聞きながら、水辺からの非日常的な東京に酔いしれましょう。途中、ウォーターズ竹芝にも寄港し、話題の水辺スポットも楽しめます！

開催日時：11月1日（金）
13:00～15:00
定員：18名
参加費：5000円/人



羽田狛師町周辺のまち歩き

「タモリ倶楽部」や「プラタモリ」にも出演した東京スリバチ学会の会長の案内で羽田狛師町をちょっとマニアックに歩くスペシャルな、まち歩きイベント。地形や古道などに着目して町の歴史や魅力を紐解きます

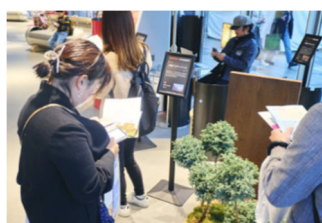
開催日時：11月2日（土）
14:00～16:30
定員：20名
参加費：500円/人
申込URL：
<https://helloaini.com/travels/45618?prcd=JLw>



平和島・羽田周辺のまち歩き

「タモリ倶楽部」や「プラタモリ」にも出演した東京スリバチ学会会長の案内で平和島・羽田界隈をマニアックに歩く、まち歩きイベント。地形・川跡・古道などに着目して、地域の魅力を再発見することができます。

開催日時：11月3日（日）
[第1部] 10:00～11:30
[第2部] 13:30～16:30
定員：20名
参加費：500円/人
申込URL：
<https://helloaini.com/travels/49532>



HICity 謎解き — 願いが叶う場所を探して —

羽田イノベーションシティに各地に隠された謎を解いて秘密の「願いが叶う場所」を見つける謎解きイベントを開催します。

開催日時：11月1日（金）10:00～17:00
11月2日（土）～3日（日）10:00～18:00

参加費：無料
受付：DEJIMA（ZONE E / 2階）

■ HANEDA INNOVATION CITY 概要



施設名称：HANEDA INNOVATION CITY（羽田イノベーションシティ）

事業主体：羽田みらい開発株式会社（鹿島建設株式会社、大和ハウス工業株式会社、京浜急行電鉄株式会社、日本空港ビルディング株式会社、空港施設株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、東京モノレール株式会社、野村不動産パートナーズ株式会社、富士フイルム株式会社）

主要機能：先端モビリティセンター（テスト路併設）、先端医療研究センター（医療・研究施設、滞在施設）、研究開発拠点（ラボ、大規模オフィス）、区施策活用スペース、会議研修センター（カンファレンスルーム・滞在施設）、ライブホール、文化体験商業施設、水素ステーション、交流・連携スペースなど

所在地：東京都大田区羽田空港一丁目1番4号

交通：京浜急行電鉄空港線・東京モノレール「天空橋駅」直結

敷地面積：約5.9ha ※羽田空港跡地第1ゾーン全体では約16.5ha

延床面積：約131,000㎡

規模：地上11階・地下1階

スケジュール：2020年7月まち開き（一部先行開業済）、2023年11月グランドオープン

認定・選定：国家戦略特区、民間都市再生事業計画[国土交通大臣認定2018年／特定都市再生緊急整備地域内]、国交省・内閣府・総務省・経産省「スマートシティ官民連携プラットフォーム」参画（2019年）、国土交通省「スマートシティ／先行モデルプロジェクト」選定（2020年）、総務省「データ連携促進型スマートシティ推進事業」選定（2020年）

公式HP : <https://haneda-innovation-city.com/>

HICity公式Instagram : haneda_innovation_city (https://www.instagram.com/haneda_innovation_city/)

HICity公式X : @HICity_OFFICIAL (https://x.com/HICity_OFFICIAL)

※参考：位置図



※羽田みらい開発株式会社は以下の出資企業 9 社が設立した、「HICity」の開発事業のみを遂行する事業会社です。



- ・ HANEDA INNOVATION CITY、HICityおよびそのロゴは羽田みらい開発株式会社の登録商標です
- ・ 本プレスリリースの画像・写真にはイメージも含まれます
- ・ 本プレスリリースの掲載コンテンツは予告なく変更される場合があります

本リリースに関するお問い合わせ
あわい2024実行委員会 担当：和田
e-mail : info_awai@awowme.com